

鼻腔に噴霧するインフルエンザワクチンが、

今シーズンから使えるようになりました！



活性を低下させたインフルエンザウイルスを鼻腔内に噴霧することにより、通常の感染と同じ様な状態を作り、免疫を獲得するワクチンです。通常の注射ワクチンで得られる IgG 抗体に加え、鼻腔粘膜などで IgA 抗体も作られるため、特に 6 歳未満で注射ワクチンに比較して感染抑制効果が強いとされています。

利点

1. これまでの注射ワクチンと同等か、それ以上の発症予防効果があります。また、作用時間が長いとも言われています
2. 鼻腔内の噴霧のため、疼痛や刺激が少なくなります
3. 注射ワクチンで 2 回接種が必要な子供さんでも 1 回ですみます

注意すべき点

1. 発熱や咽頭痛、咳、鼻汁などのインフルエンザ様の症状が現れることがあります

10%以上：鼻汁・鼻閉・咳・咽頭痛・頭痛など

1～10%未満：鼻咽頭炎・食欲減退・下痢・腹痛・発熱・筋肉痛・疲労感など

1%以下または頻度不明：発疹・蕁麻疹・鼻出血・顔面浮腫・胃腸炎など

2. ワクチンとして鼻腔に投与したインフルエンザウイルスが、周囲の人に（特に免疫が低下している人などに）感染する可能性があります。

適応年齢

2 歳～19 歳未満

接種回数

1 回（両側 1 噴霧ずつ）

注射ワクチンで 2 回必要な子供さんでも 1 回で済みます。

料金 7700 円

フルミストの接種ができない方または医師と相談が必要な方

- 2 歳未満のお子様と 19 歳以上の方
- 接種時に感冒症状や鼻炎症状のあるなど状態が思わしくない方
- 妊婦（妊娠の可能性ある）の方
- ステロイド吸入による喘息治療を行っている方
- ゼラチン含有製剤や含有食物に対してアレルギーがある方
- ワクチンの成分または過去に接種したインフルエンザワクチンに対して重度のアレル

ギー反応を起こしたことがある方

- アスピリンまたはサリチル酸塩を含む医薬品を内服中のお子様
- 免疫抑制状態にある方
- 重度の免疫不全者と同居している方
- 脾臓のない人、または脾臓が機能していない方
- 脳脊髄液と口、鼻、耳、または頭蓋骨内の他の場所との間に活発な漏れがある人
- 人工内耳を装着している方
- 一定時間以内にインフルエンザの抗ウイルス剤を服用した方。

(オセルタミビル (タミフル) とザナミビル (リレンザ) は 48 時間、ペラミビル (ラピアクタ) は 5 日、バロキサビル (ゾフルーザ) は 17 日

しばらくの間は供給が不安定のため、フルミストの接種は予約制とします (通常のインフルエンザ注射の場合は予約不要です)。希望の方は代表までお電話をお願いします。